

議 事 録

記載者；及川雅人

一般社団法人 岩手県警備業協会

総 会 名	一般社団法人岩手県警備業協会令和2年度定時総会
日 時	令和2年6月2日午後2時00分～午後3時15分
場 所	盛岡市大通三丁目3番18号「アートホテル盛岡」
出 席 者	<p>理事（11名）</p> <p style="padding-left: 20px;">阿部正喜 及川明彦 阿部裕美 越場健一 對馬博貴 田口博行 瀧川誠 佐藤耕造 藤沢邦雄 佐々木誠 川崎秀規</p> <p>監事（2名）</p> <p style="padding-left: 20px;">工藤 敏 土岐保信</p> <p style="text-align: center;">【出席正会員の内訳】</p> <p style="padding-left: 20px;">正会員本人の出席 23人 自社社員への委任状 6人 他の正会員への委任状 0人 書面表決原案賛成 31人 合 計 60人</p> <p style="padding-left: 20px;">欠席正会員 0人</p> <p style="padding-left: 20px;">※ 1名は第2号議案から出席</p> <p>（注）出席会員は「令和2年度定時総会・懇親会出欠名簿」（別添）のとおり</p>
正会員の現在数 60人	
事 務 局	及川雅人事務局長 佐々木一彦事務局次長

第1 開会行事（表彰・挨拶）

- 1 開会のことば
副会長の及川明彦氏が開会を宣した。
- 2 表彰状の授与等
表彰については紹介のみとした。
- 3 会長挨拶
会長の阿部正喜氏が挨拶を行った。
- 4 来賓祝辞
来賓祝辞及び紹介は省略した。

第2 議事

- 1 議長選出
定款第18条に基づき、事務局提案により
 ALSOK岩手株式会社 瀧川誠氏

が異議なく承認され、議長に就いた。

2 資格確認

事務局長が、

現在数 60 人の正会員に対して

正会員本人の出席	22 人
自社社員への委任状	6 人
他の正会員への委任状	0 人
書面表決原案賛成	31 人
欠席	1 人

※ 1 名は第 2 号議案から出席

であること、正会員の出席が過半数を超えており、定款第 19 条の規定により、総会は有効に成立していることを報告した。

3 議事録署名人の選任

会長及び事務局が提案した

有限会社イワテ警備社 高橋幸雄氏

盛信ビジネスサービス株式会社 深澤信夫氏

が、それぞれ異議なく承認された。

4 議事

議事の進行に当たって、議長が、関連する案件は一括審議することについて出席者に賛否を諮り、一括審議を可とする承認を得た上で審議に入った。

(1) 第 1 号議案、第 2 号議案の審議と承認

議長が、

第 1 号議案の「令和元年度事業報告について」及び第 2 号議案の「令和元年度収支決算報告について」は、関連があるので一括審議します。

と宣し、事務局に議案の説明を求めた。

この求めに応じて事務局長が、第 1 号議案「令和元年度事業報告」から主なものを抽出して

- ・ 会議等の開催状況として
定時総会、理事会の審議内容
- ・ 専門委員会の開催状況として
指導教育委員会、施設貴重品身辺警備委員会、交通・雑踏警備委員会の活動内容

のほか、

- ・ 講習会・研修会等の実施状況
- ・ 災害支援隊活動、地域安全活動及び交通誘導警備指導活動の実施状況
- ・ 各種会議・親睦行事・他機関行事等への参加状況

について説明した。

更に、第 2 号議案「令和元年度収支決算報告」の貸借対照表、正味財産増減計算書、収支計算書、財産目録及び財務諸表に対する注記のそれぞれに関して、

- ・ 貸借対照表での、令和元年度末資産の合計額及び正味財産額
- ・ 正味財産増減計算書での、経常収益及び経常費用に係る主な科目の金額の増減
- ・ 収支計算書での、事業活動収支、投資活動収支等に係る主な科目の金額の増減

・ 財産目録での、流動資産、固定資産、資産合計、固定負債の金額などを説明した。

事務局長の説明終了後、議長が、監事に対して監査結果の報告を求めたところ、監事の土岐保信氏が、

「令和2年5月7日、一般社団法人岩手県警備業協会事務局において、令和元年度決算書類について監査執行した結果、その収入及び支出の処理は正確であることを認めます。」

と報告した。

第1号議案及び第2号議案の事務局長による説明後、議長が、

ただ今報告のありました第1号議案及び第2号議案について質疑を行います。質問等のある方は、発言をお願いします。

と正会員に発言を促したが、質問、意見がなかったことから、議長は、

皆さんにお諮り致します。第1号議案及び第2号議案を事務局からの報告・提案のとおり承認することに、ご異議ありませんか。

と、承認を求めたところ、

異議なし

との意見があり、議長が、

異議なしとの声がありますので、事務局からの報告のとおり承認することと致します。

と宣し、第1号議案「令和元年度事業報告について」及び第2号議案「令和元年度収支決算報告について」は、満場異議なく、事務局の報告、提案のとおり承認可決された。

(2) 第3号議案、第4号議案の審議と承認

議長が、

続いて、第3号議案「令和2年度事業計画（案）について」、第4号議案「令和2年度収支予算書（案）について」を一括して審議します。事務局の説明を求めます。

と促したことから、事務局長が、まず、第3号議案「令和2年度事業計画（案）について」の前文及び本文の主要部分について次のように説明した。

- ・ 前書きとして、最初に警備業界の位置づけ、続いて情勢分析、最後に5項目を重点に事業を推進することを掲げた。
- ・ 「第1 協会運営」で、定時総会、専門委員会及び全国、東北地区連会議は、概ねほぼ例年並みの各種事業、広報活動を進めることとしているが、今年は新型コロナウイルスの影響で中止となる場合もあるので参考として頂きたい。
- ・ 「第2 重点業務の推進計画」で、昨年同様で、記載のとおりである。
- ・ 特別講習について別表のとおりであるが、新型コロナの影響で延期としていた雑踏2級は7月に開催することとし、貴重品は中止とした。
- ・ 警備員指導教育責任者講習は、秋頃から実施したい。昨年より多めの予定人員となっているので、確定次第通知する。

ここで第4号議案の説明を終わり、続いて第4号議案「令和2年度収支予算書（案）について」の主要な部分について、次のように説明した。

- ・ 令和2年度の事業活動収入合計額は、前年度より 2,828,500 円多い、32,585,500 円を見込んでいる。増加した理由は、新規会員を 5 社見込み、

教育事業収入は、例年は4月に開催していた交通特別講習の収入が今年度の収入として計上されること、さらに幹旋事業収入は前年度実績から50万円ほど増となる見込みから全体で増額とした。

事業活動支出は、交通特別講習の人員増加による会場費等で50万円、受託事業が20万円などそれぞれ前年度から増額するなどの見直しを行い、事業活動支出は、31,807,000円で、前年度に比べて1,602,000円の増額計上、事業活動収支差額は、本年度予算額778,500円で、前年度に比べて1,226,500円多くなっている。

投資活動収入は、18万円で、前年度の入札保証金の分であり、投資活動支出は、災害支援出動積立金の30万円で、投資活動収支差額は、本年度予算額12万円の減少となった。

予備費は、本年度予算額50万円、当期収支差額は158,500円となり、前期繰越収支差額は、本年度予算額10,629,791円であり、次期繰越収支差額は、10,788,291円と見込んでいる。

・ 事業活動支出の詳細について、主なものを説明する。

・ 給料手当等が	932万円
・ 福利厚生費が	160万円
・ 賃借料が	132万円
・ 特別講習受託事業費が	270万円
・ 指教責講習受託事業費が	220万円
・ 現任講習事業費が	200万円
・ 幹旋事業売上原価が	235万円
・ 負担金が	306万円

などとなっており、総額で、160万円余の増加となっている。

と説明したのち、科目流用の承認をお願いして、第3号議案及び第4号議案の説明を終わった。議長が、

ただ今報告のありました第3号議案及び第4号議案について質疑を行います。質問等のある方は、発言をお願いします。

と正会員に発言を促したが、質問、意見がなかったことから、議長は、

皆さんにお諮り致します。第3号議案及び第4号議案を事務局からの報告・提案のとおり承認することに、ご異議ありませんか。

と、承認を求めたところ、

異議なし

との意見があり、議長が、

異議なしとの声がありますので、事務局からの報告のとおり承認することと致します。

と宣し、第3号議案「令和2年度事業計画（案）について」及び第4号議案「令和2年度収支予算書（案）について」は、満場異議なく、事務局の報告、提案のとおり承認可決された。

(4) 第5号議案の審議と承認

議長から第5号議案「一般社団法人岩手県警備業協会役員を選任について」の説明を求められた事務局長が、4月20日開催の役員候補者選考委員会で役員候補者を選考しているため、選考の状況について、選考委員長の荒澤剛様に報告をお願いします、その後、理事会が選考した員外理事と合わせて、お諮りしたいと説

明し、荒澤委員長から報告を求めた。

この求めに、議長から促された荒澤委員長が、

- ・ 4月3日に第1回役員候補者選考委員会を開催し、役員候補者は、業種、地域性を考慮しながら、これまでの経歴、手腕、知識及び人望から、協会運営に尽力してくださる方を選考することとし、協議した結果、9名の理事候補者と2名の監事候補者の計11名の役員候補者を、選考委員の満場一致で、当協会の役員として適任者であると決定した。

として、

員内理事候補者は、

有限会社東部総業	阿部正喜様
有限会社N・S A S	及川明彦様
有限会社東和警備保障	阿部裕美様
桜心警備保障株式会社	越場健一様
株式会社つしま	對馬博貴様
株式会社大盛警備保障	田口博行様
A L S O K岩手株式会社	瀧川 誠様
株式会社寿広	太野真一様
セコム株式会社岩手統轄支社	庄子義洋様

監事候補者は

岩手建物管理株式会社	工藤 敏様
株式会社トスネット北東北	土岐保信様

と、員内理事候補者9名及び監事候補者2名の氏名等を発表した。

この発表の後、議長が、

荒澤委員長から報告がありました。ただいまの報告につきまして、ご質問やご意見等はありませんでしょうか。

無いようですので、続いて、事務局から員外の理事候補者について報告をお願いします。

と、事務局長に、理事会が推薦する員外理事候補者を発表するよう求めた。

これに応じて、事務局長が、

5月8日開催の令和2年度第1回理事会で、理事会が推薦する員外理事候補者3名を決定しております。

として、

員外理事候補者は、

一般社団法人岩手県建設業協会	常務理事	藤沢邦雄様
佐々木誠社会保険労務士事務所		佐々木誠様
一般社団法人岩手県警備業協会	事務局長	及川雅人

の3名であることを示した後、第5号議案の提案理由を説明し、役員選任のご審議をお願いする、と報告して、第5号議案の提案を終わった。

この提案に対して、議長が、

只今、提案のありました第5号議案について質疑はありませんか。

と発言を求めたところ、出席の正会員から

異議なし。

の声があった。

この声を受けて、議長が、

異議なしとのご意見でしたので、ただ今から採決をしたいと思いますが、この役員選任議案については、採決をする前に、やり方について、事務局から説明して下さい。

と、事務局長に説明を求めた。

この求めに応じて、事務局長が、

役員議決は、定款第 21 条第 3 項に基づき、個別に採決をお願いします。

と説明して、議長に採決を委ねた。

このことから、議長は個別採決を行い、理事及び監事の全員が承認されたので、第 5 号議案が提案のとおり議決されたことを宣した。

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、午後 2 時 50 分閉会した。

続いて、議長は、選任された理事・監事による理事会が開催される旨を宣した。

その後、同ホテル内で、選任された全理事・監事が出席した令和 2 年度第 2 回理事会において、全理事の互選により、理事及川明彦氏を会長・代表理事に、理事及川雅人を専務理事にそれぞれ選任するとともに、会長が、理事阿部裕美氏、理事田口博行氏の 2 名をそれぞれ副会長に指名し、理事会の承認を得た。

理事会終了後、再開された定時総会において、議長は、理事会の開催報告を事務局に求め、理事及川雅人は、理事及川明彦氏が会長・代表理事に、理事阿部裕美氏、理事田口博行氏がそれぞれ副会長に、理事及川雅人が専務理事に就任したことを報告した。その後、新会長が挨拶を行った。

5 事務局報告

議案審議が終了した後、議長から事務局報告を求められた事務局長は、

今回から専務理事兼事務局長として当協会でお世話になることとなった。事務局から一点お願いがあり、未だ新型コロナウイルス感染防止上、各種講習・研修会の変更や延期等があると思われるので、通知に対する報告・回答などを求められた場合には、無視することなく、決められた期限内で是非会員の意思表示をお願いします。事務局では、同じ内容をメールや FAX などでも繰り返して送信することが多なるので、是非ご協力をお願いしたい。

と報告した。

6 議長退任

事務局報告が終了したことから、瀧川議長は退任した。

7 閉会の言葉

副会長の阿部裕美氏が閉会を宣言した。

以上で、一般社団法人岩手県警備業協会令和 2 年度定時総会の一切を終了した。時に、午後 3 時 15 分であった。